

CAST VIEWER®

センサから出力される電圧を波形として表示することができるデバイスです。
CAST VIEWER® をご使用頂く事で鑄造条件の『見える化→分析』ができるため、
 スクイズ管理や生産性向上を図ることが出来ます。

CAST VIEWER® 構成図



お客様ご用意計器類

センサの出力形態によってはアンプが別途必要になる場合がありますが、電圧が DC 0 ~ +10V でアナログ出力できるセンサであれば使用可能です。

トリガ信号

高速射出信号
圧力センサ*

各種センサ

ストロークセンサ*
圧力センサ*等

熱電対

K 熱電対*

ロボット/アラームへ

* 弊社にてオプション販売

CAST VIEWER® 機能

- 波形の保存、呼び出し、複数波形の重ね合わせ。*1
- 合否範囲設定による OK/NG のリレー信号出力。
- 入出力は共に 8 チャンネル。
- 波形表示は最大 8 個。
- データ及び波形画面 (プリントスクリーン) の取出しが簡単。(USB メモリ使用)

CAST VIEWER® 使用例

① スクイズ動作の診断*2

→ シリンダの位置センサにより、スクイズ動作を波形として見える化。スクイズの最適な条件出しに活用できます。

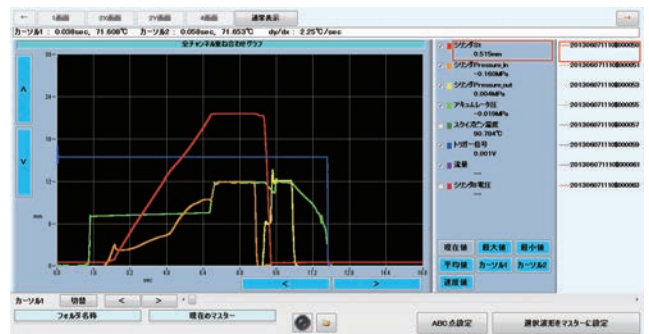
② 金型の温度測定

→ K 熱電対により、金型の温度変化の見える化が可能。

③ シリンダ引抜き力の診断

→ 圧力センサにより、実際の圧力を見える化する事で最適なシリンダ径の選定が可能。

*1 1 ショット総合画面で分析が容易に!



*2 OK・NG リレー信号出力が可能!

スクイズでの範囲設定事例 (水平線・丸・垂直線)

